

IZA!
KAERU
CARAVAN!

「イザ！カエルキャラバン！」のシステム

体験しながら楽しく学ぶ
「防災体験プログラム」



おもちゃの交換会
「かえっこバザール」



51



おもちゃとおもちゃを交換する
お店屋さんごっこプログラム

52

「イザ！カエルキャラバン！」の告知の方法

● 「楽しそう！」と思わせる告知チラシ



53

イザ！カエルキャラバン！の遊び方



54

地域開催事例

55

日本全国での展開

全国 **39** 都道府県で

計 **665** 回開催 (～2024年度)

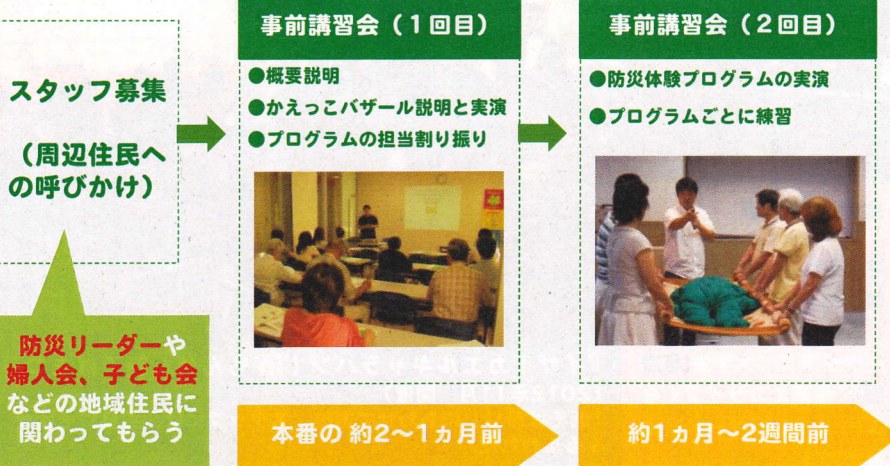
- 2005年～2023年までの開催場所
- 2024年度の継続開催場所
- 2024年度の新規開催場所



56

地域支援の方法と流れ

イベント本番までの流れ



57

地域支援の方法と流れ

イベント本番までの流れ



58

行政と地域が連携した取り組み事例 石川県 輪島市

行政が地域団体と連携し、既存の行事とあわせて開催



主催：輪島市

連携団体：
消防局、社会福祉協議会、
防災士、PTA、スポーツクラブ、大学生(足湯隊)、
金沢エコライフくらぶ(かえっこバザール実施経験団体) etc.

『イザ！カエルキャラバン！in もんぜん新そばまつり』
(2012年11月 開催)
「新そば祭り」にあわせて実施。スタッフには、お昼にそばがふるまわれた。

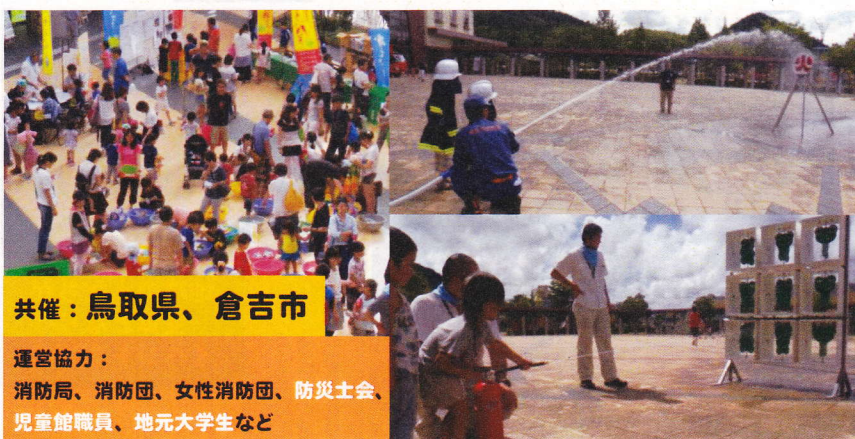
59

行政と地域が連携した取り組み事例：鳥取県

県がモデル事業として倉吉市で実施

近隣のかえっこバザール実施団体が、おもちゃの交換会の運営を担当

次年度以降も資機材一式を購入し、継続して県内で展開予定



共催：鳥取県、倉吉市

運営協力：
消防局、消防団、女性消防団、防災士会、
児童館職員、地元大学生など

60

地域での取り組み事例 左京区総合防災訓練（in 松ヶ崎小学校）



自治連合会・自主防災連合会を中心に、体育振興会・消防署・消防団
PTA・おやじの会・小学校（教諭）・大学生・社協など、が協働

61

地域での取り組み事例 東京都墨田区東向島「一言会」

地域団体により、お祭りの一環として実施

3年目以降は、全プログラムが地域版にアレンジされ実施



主催：一言会

地域の有志が集まったまちづくりの任意団体

62

地域での取り組み事例

東京都墨田区東向島「一言会」 11年目



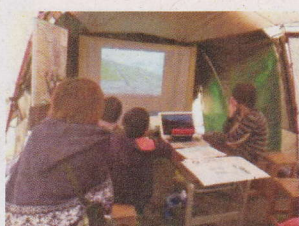
地蔵坂歴史紙芝居



天水尊から雨水リレー



居場所づくり



水害対策クイズ



かまどづくり



ジャッキアップピンボール

63

地域での取り組み事例：広島県広島市

広島カーブにちなんで「鯉こいキャラバン」を地元で開催

鯉の人形を手作りし、広島版にローカライズ！

詳細は不明(笑)、広島市危機管理室の方から写真を入手！



64

地域での取り組み事例：沖縄県若狭公民館

キャラクターから地域で考えたオリジナルイベントが誕生！

全てのツールを手作りし、沖縄版にローカライズ！
公民館が中心となり地域の方（自主防等）と協働して実施。



65

地域での取り組み事例：三重県四日市市県地区

地区市民センターと育成会(PTA)の共催で継続開催

育成会(PTA)はOBも継続参加、防災ボランティアも協力して開催

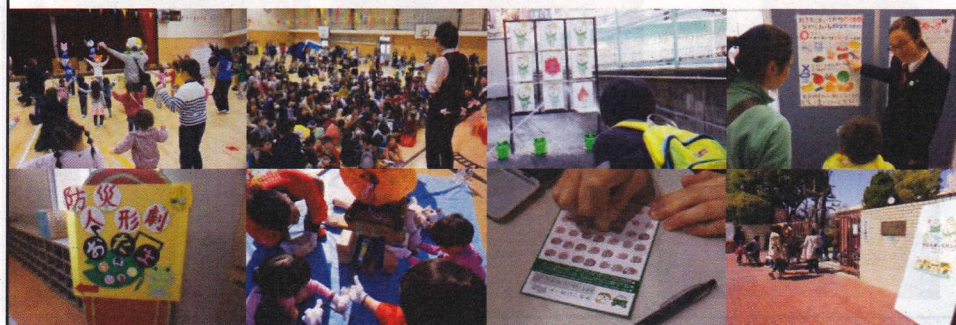


66

学校との取組み事例：大阪教育大学付属平野5校園

大阪教育大学附属の5校園
(幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校) が
連携し、地域一丸となって実施。

PTAサークルを中心に、平野区、消防署、附属中学校のボランティア部、
附属高等学校SGH防災グループが運営。高校生は事前にワークショップ
を行い、イベント当日に実施するプログラムを開発。



67

IZA!
KAERU
CARAVAN!

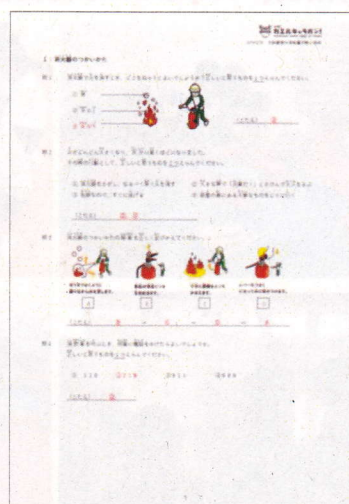
イザ！カエルキャラバン！効果検証

内容：2018年3月17日、「イザ！カエルキャラバン！In
附属平野」に参加した子どもたちに対して、テストと
アンケートを実施

対象：附属平野小学校の1.3.5年生、約300名

時期：1回目 | 2018年3月末（カエルキャラバン直後）
2回目 | 2018年5月末（カエルキャラバン2カ月後）

共同研究者：大阪教育大学科学教育センター 片桐昌直 氏
大阪教育大学科学教育センター 仲矢史雅 氏
大阪教育大学情報処理センター 城戸楓 氏



68

検証結果 1

カエルキャラバン参加・不参加による得点差から分析した結果、カエルキャラバンに**参加した生徒の方が防災に関する知識・技能の向上が見られた**

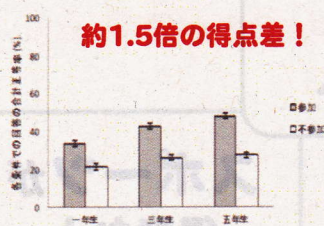


図2. 学年ごとのIKC参加or不参加によるテスト得点比率 (%)

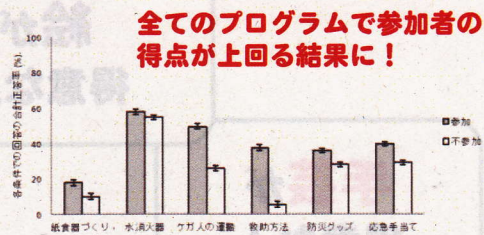


図3. 防災カテゴリごとのIKC参加or不参加によるテスト得点比率 (%)

防災プログラムの ローカライズ事例集

地域には様々な「**得技**」をもつ
人たちが暮らしています。

日曜大工が
得意な人

キャンプが
好きな人

絵が
得意な人

手芸が
得意な人

スポーツが
得意な人

71

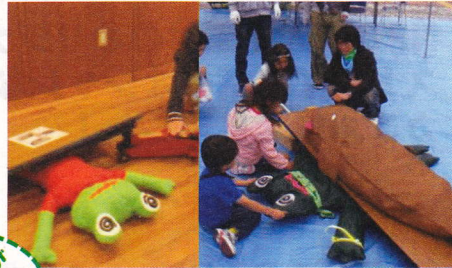
そんな「**得技**」をもつ人たちの
手をお借りして、各地域の地形や
歴史などから作られた
地域ならではのプログラムが
たくさん生み出されています。

72

01-1 搬送訓練用人形の作成

日本各地

毛布で担架タイムトライアルやジャッキアップゲームで使われる搬送用の人形を地域の手芸が得意な方が集まり、独自に作ったり、地域キャラクターで作る例。



奈良県河合町

埼玉県越谷市

【オリジナル】



手芸が
得意な
人がある！



石川県金沢市

73

01-2 搬送訓練用人形の作成

兵庫県神戸市

藤原台地区のオリジナルカエル人形「ふじお」と「ふじこ」ケガ状態と救出後で、表情が変わる仕掛けになっています



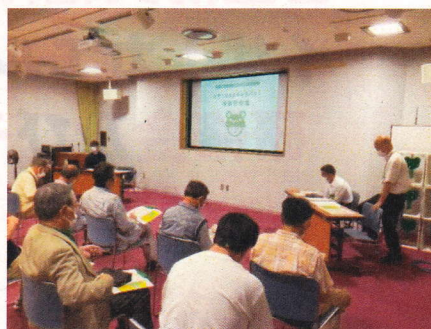
74

地域での取り組み事例：岡山県倉敷市

地域の自主防や防災士をトレーニングして防災フェアでIKCを開催

くらしき防災フェア 事前研修会

倉敷市を中心とした自主防災組織メンバーや防災士が96名参加



87

地域での取り組み事例：岡山県倉敷市

地域の自主防や防災士をトレーニングして防災フェアでIKCを開催

くらしき防災フェア 事前研修会

座学と実演を伴った研修を行い、
最後は当日担当するプログラムの自主練習を行った。



88

01-3 搬送訓練用人形の作成

静岡県浜松市

NPO法人大工村のオリジナルカエル人形
ストライプ柄のオシャレな
カエルになりました！



75

ストラックアウト型

防災プログラムのローカライズ事例集

02-1 水消火器での的あてゲーム

宮崎県宮崎市

人気プログラム・ストラックアウト型の的あてゲームを地域の職人や日曜大工が得意な方などが作った事例。

【地元の方が開発したもの】

1年目



【オリジナル】



2年目で
更に進化！

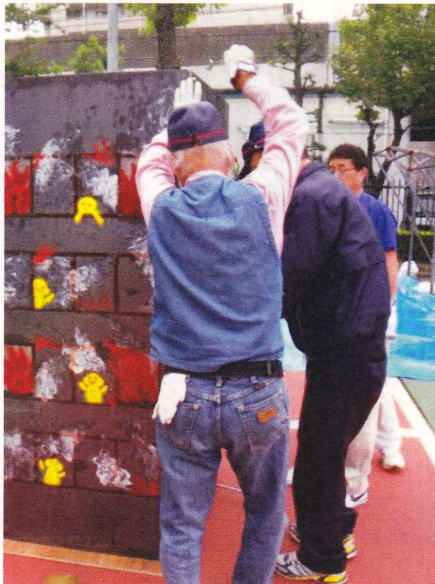


76

ストラックアウト型
02-2 水消火器での的あてゲーム

防災プログラムのローカライズ事例集

東京都・亀沢



77

ブックエンド型
02-3 水消火器での的あてゲーム

防災プログラムのローカライズ事例集

神奈川県湯河原町

消火器訓練で使用する簡易の的。
ストラックアウト型の的に比べて
運搬が容易で簡単に制作ができる
のが特徴。様々な地域でオリジナル
の的が開発されている。

【オリジナル】



78

03 人形劇

日本各地

【オリジナル】



独自の演出方法（東京都多摩市）



新たな台本を作成（新潟、宮崎 etc）



ナレーションの得意な方が担当
（神奈川県湯河原市）



79

04 独自に開発されたプログラム

日本各地

新聞紙でスリッパづくり
（静岡県浜松市）



命をまもるワークショップ
（愛知県半田市）



80

地域にいる若い世代 (大学生、高校生、中学生) の防災訓練への参画

81

IZA!
KAERU
CARAVANI!

地域にいる若い世代が担い手として活躍 (1)

**地元の大学生は、運営支援のボランティアスタッフとして、
ゼミ単位での独自の防災教育プログラムの実践の場として参加**



受付ボランティアとして



IKCの運営スタッフとして



IKCの運営スタッフとして



神戸学院大学 シーガルレスキュー



神戸松蔭女子学院大学 防災備蓄食



神戸常盤大学 オーラスヘルスアップ

82

地域にいる若い世代が担い手として活躍（2）

地域の高校生が、ボランティア部からの自主参加や、学校行事としてや、総合学習の成果発表の場として参加



宮城県利府町高校生ボランティア



宮城県利府町高校生ボランティア



宮城県利府町高校生ボランティア



兵庫県尼崎市百合学院



兵庫県尼崎市百合学院



大阪市大教大附属平野高校

83

地域にいる若い世代が担い手として活躍（3）

地域の中学生が、ジュニア防災リーダーの活動として、防災をテーマにした総合学習の成果発表の場として参加



神戸市立西神中学校



神戸市立西神中学校



神戸市立西神中学校



神戸市立渚中学校



神戸市立渚中学校



大阪市大教大附属平野中学校

84

倉敷市主催 自主防災組織+防災士対象 イザ！カエルキャラバン！ 研修会及びその後の展開

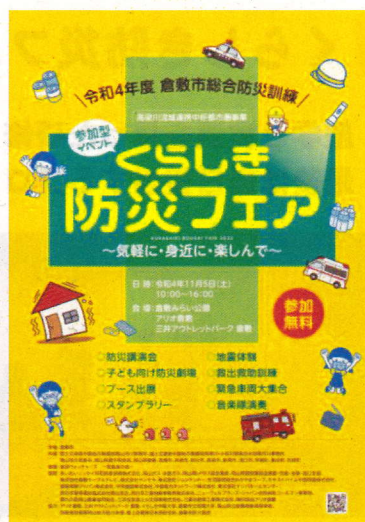
85

IZA!
KAERU
CARAVANI!

地域での取り組み事例：岡山県倉敷市
地域の自主防や防災士をトレーニングして防災フェアでIKCを開催

くらしき防災フェア

日時 2022年11月5日(土) 10:00-16:00
会場 倉敷みらい公園、アリオ倉敷
三井アウトレットパーク倉敷
主催 倉敷市 危機管理課



86

地域での取り組み事例：岡山県倉敷市

地域の自主防や防災士をトレーニングして防災フェアでIKCを開催

くらしき防災フェア イベント当日



89

地域での取り組み事例：岡山県倉敷市

地域の自主防や防災士をトレーニングして防災フェアでIKCを開催

くらしき防災フェア イベント当日



90

プラス・アーツ様のツールを 活用した倉敷市での事例

くらしき防災士の会

くらしき防災士の会

91



倉敷市上富井
ビオガーデン町内会での様子
ダンボールイスづくり



この地域は工場跡地につくられた新興住宅地で、いわゆる地元の人がいない(地域の歴史を知らない)住宅団地です。
なので、自分たちで防災活動を模索している感じの活動をしています。
防災まち歩きを行い、避難経路の確認など熱心に活動されています。

くらしき防災士の会

92

倉敷市連島町西之浦
西浦(せいぼ)小学校での様子
ポンチョづくり

歴史のある小学校。
祭りなどあり、住民同士のつながりは強い地域。
地元の防災士の強い働きかけで、地元の防災や
学校教育での防災に力を入れています。

くらしき防災士の会

93

倉敷市中島
中島小学校 防災体験会

参加者が少なかったが、
防災士だけでなく、地区社協のメンバーも
教える側になって活動してもらった。

くらしき防災士の会

94



玉島商業高校
防災訓練の様子



高校のそばに幼稚園があり、数年前から合同で避難訓練を実施。
津波対策で幼稚園児を3階校舎に避難させるのが主目的。
その避難を高校生が誘導する、という形を定着させている。
写真は今年の5月。避難訓練だけでなく、くらしき防災士の会で何かできないかの相談があり、
幼稚園児と高校生が楽しくゲームで防災ができるよう、なまずの学校をベースに、
カードではなくリアルなものを選ばせる「借り物競争」のかたちで実施。
子どもが言うことを聞かないとか、指示が伝わらないなどうまくいかなかった部分もあったが、
それも災害時に起きうること、こういったトラブルも防災訓練であると解釈している。

くらしき防災士の会

95



倉敷市中島
高齢者サロンでのダンボールづくり



先に紹介した中島小学校での防災体験会で経験した
ダンボールづくりを是非もう1度やってほしいとのことで、
高齢者サロンで実施。
作業の前に、地震における自宅の安全対策や
マイトimelineの説明なども実施。
複数のダンボールで作成し、
ダンボールの強度も確認した。

くらしき防災士の会

96